

(別紙4(2))  
目標達成計画

事業所名：グループホームほたるの里

作成日：平成25年11月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の高齢化と共に介護度も進み日常的な外出支援を減らさないようにしたい	車椅子使用の入居者が多く、ボランティアやご家族の協力を得て外出や野外湯仰の回数が減らないように努めていきたい	月間、年間の行事計画をもとにボランティアの協力要請を得て。ご家族にも無理のない範囲で参加協力をお願いする	3～6ヶ月
2	35	夜間は職員が1人で介護にあたるため、緊急時冷静な判断で対応できるようにする	毎月の定例会議の日時に全員参加で、火災訓練の模擬訓練(火災受信機の使い方)を行い、確実に身につける	初期消火、消防署への通報、入所者の誘導(火災受信機)に使用方法など	3～6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。